



No.166 2024. 7

発行 真言宗豊山派
北田山寶泉寺
所沢市北岩岡130
編集 色摩真了
ホームページアドレス
takaranoizumi.com



大般若転読会



去る令和6年5月25日、毎年恒例であるご祈願の法要「大般若転読会（だいはんにやてんどくえ）」が寶泉寺本堂で執り行われました。

昨年よりコロナ前と同じ形に戻した本法要、今回はさらに僧侶の入退堂時にご詠歌とチェロを合わせ、より荘厳な雰囲気醸し出されていたように思います。

大般若転読会に用いられる「大般若波羅蜜多經（だいはんにやはらみったきょう）」600巻は、皆さんよくご存じの「般若心經」を展開したお経。その600巻をアコーディオンのように操りながら僧侶が大きな声で経題等を読み上げ、家内安全や当病平癒などを祈ります。

「般若」は「仏の智慧」の意。その智慧とは「この世界に存在するものには実体がなく、全ては関係で成り立っている」ということ。関係で成り立っているので他者は自分と同じように大切に、またあらゆる存在は常に変化しています。変化し続けているので、この世界には「永遠」もなければ「絶対」もない。そこに執着してしまうと苦しみが生まれますよとなります。ただ、この教えは、私たちは自由で成りたいものに成れる可能性を秘め



ている。とも解釈され、これがご祈願にうってつけという訳です。

寶泉寺の大般若転読会は参列の皆さんにも經典をお渡しし、一緒に祈願して頂きます（前頁写真参照）。参加者のみが味わえる特権ですので、皆さんのご来場を心よりお待ちしております。

◎ご詠歌衆のお一人に感想を頂きましたのでご紹介いたします。

大般若法要会のお坊さまの入堂、退堂の折御詠歌を詠ずることができました。和尚さま 諸先輩方のご指導を仰ぎ乍ら何とか詠唱し終わり感無量でございます。生前した良き事 10 のうちの一つに必ず入ります。大黒さん(住職の連れ合いのこと)のチェロとご一緒させて頂いたこと、皆様と共に般若心経をお唱えさせて頂いたことすべて夢か現かこれもご縁の賜物と深く感謝しております。（越坂部とお子さん）

コロナ禍の撮影ですが、当山大般若転読会を 15 分にまとめた動画を配信しています。YouTube で北田山宝泉寺を検索か→の QR コードからご覧いただけます。



檀信徒のおつとめを読む ⑩



10.五大願（ごだいがん）（p14,15）

菩薩が仏道を歩む際の五つの誓いです。

① 衆生無辺誓願度

生けるものは数限りないが、誓って救いとる事を願う

② 福智無辺誓願集

智慧は限りないが、誓ってこの身に集めそなえる事を願う

③ 法門無辺誓願覚

仏の教えは限りないが、誓ってさとりを達成を願う

④ 如来無辺誓願事

仏の数は限りないが、誓ってその全てに仕える事を願う

⑤ 菩提無上誓願証

仏のさとりは無上のものだが、誓ってそれを体得する事を願う

どれも簡単ではありませんが、誓うこと自体が大切なのですね。

菩提無上誓願証	法門無辺誓願覚	衆生無辺誓願度	五大願
	如来無辺誓願事	福智無辺誓願集	

老僧のつづき

19

四国遍路 その3

神経痛や他の用事などのことで延び延びになっていたお遍路、2回目はほぼ半分まで参拝を終了しました。50年前の記憶と比較すると、札所の一ヶ寺一ヶ寺の境内やお堂が小ぶりに感じられたのは若いときと今の感覚の違いかなとも思いながらの参拝でした。当時歩き遍路はそう多くはなく見かけることはまれでしたが今ではかなりの頻度で出会えます。歩き遍路と言えば悩まされることが足底にできるマメ、今でもそうだと遍路情報にあります。小僧(しょうそう)も初日から苦しみました。タツプリー水をはらんだ空豆大のものが踵、母指球や親指などに出来てしまいます。二日目、運良く札所の御老僧から治療法を伝授いただきました。まず針に糸を通し赤チンを十分に浸しマメに貫通させ、しばらく毛細管現象で水がしたたって抜けるのを待ち、様子を見て糸を抜けば終了。翌朝にはかなり回復して歩けるようになり、しばらくは毎日の日課でした。

さて今回は室戸岬から足摺岬に向けて参拝の始まり、室戸までは海岸線沿いの道が続きます。お大師様は若い頃、このあたりを修行の場としていました。左は海と空、右は迫る山肌、こんな道が延々と続き、僧名「空海」のわけがわかる気がします。山中の札所も多く、今でも車道はあっても麓から山道を歩く遍路道が残されていて、今回もなるべくこのような道をたどるようにしました。ウォーキングポールの金剛杖にザックとスポーツシューズ、この出で立ちでは備えが甘かったようで足の親指の爪が内出血し、今でもかすかな痛みを感じます。

27番 神峯寺(こうのみねじ)名前の通り神峯山の中腹にあり、ここも麓から遍路道が残されているので当然ながら山道を選択しました。沢筋が登り口ですぐに「マムシに注意」の立て札があり、まさかと思っていたら生涯2度目の遭遇、ちょっとドキッとしました。四国は山国、まだまだ豊かな自然が残されています。

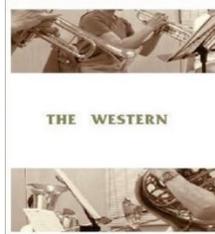
つづく



施餓鬼会ミニコンサートのお知らせ

施餓鬼会の前に金管楽器（トランペット、ホルン、トロンボーン、チューバ）7名でのコンサートを開催します。

昭和の名曲、映画音楽からジブリの名曲などを迫力ある演奏で皆さまにお届けします。是非お越しください！



THE WESTERN (ザ・ウェスタン)

埼玉県内のアマチュア奏者で結成。

所属団体の垣根を越えて集結し、

歌謡曲を中心に演奏活動しています。

★日時 8月11日 13時15分～45分

★会場 寶泉寺り洞(無料)

盆供・施餓鬼会

別のお便りにあるとおり盆供（ぼんこ）は、例年どおり7月21日朝6時～9時です。施餓鬼会は8月11日14時開式です（直前に金管楽器7名のコンサートあり）

お盆の後の竹などを含むお供物類は庫裡北側の毎年設置している保管場所へお願い致します。その際は可燃、破碎、不燃等ご家庭での普段通りの分別をして頂くとたすかります。

お盆合同法要

お盆に帰られたご先祖様のための合同法要を本堂で行っております。申し込みは不要です。どうぞお迎えの際にお気軽にお立ちよりください。

★日時 8月13日 16時開式

★会場 本堂

※新盆の合同法要は午後2時開式です

編集後記

- 4月末に初のコロナ罹患。完全回復には2週間以上かかり改めて新しいウイルスの恐さを実感するとともに、この数年に起きた世界中の混乱に思いを馳せる。
- この号が出る直前に20年ぶりの同窓会に出席。陰キャを自認していたので、あまり乗り気ではなく参加したらこれがとても楽しく。諸行無常は悪いことばかりではないなあ、なんて。(真了)
- 異常気象が世界的に言われる現今、遅れた梅雨入りはこの先どうなるのでしょうか。いとこが今年も自園の取り立てのサクランボを送ってくれた。質がとても悪いという、気候が合わなくなって来たのではと心配していた。「農業は国の基幹だ」というある識者、同感だ。
- 四国88カ所、大きな宿坊があちこちで休止中だった。これもコロナの後遺症、各所の経済はと気になった。(琴)

Jul. 1. 2024